



小松妙口獅子舞



第47号

発行所
〒799-1101 愛媛県西条市
小松町新屋敷乙42-1
小松高等学校
養正
印刷 株式会社サラト

これからに思う

養正会会長 工藤 憲治



会員の皆様に於かれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。又、日頃より養正会活動にご理解と

ご支援を賜り誠に有難うございます。今年度は、関西・関東・松山各支部の総会も皆様の協力をいただき開催されました。各役員をはじめ参加いただいた皆様にはお礼申し上げます。有難うございました。

さて、令和四年七月に県立高校の再編が発表され、再編の渦の中に巻き込まれた小松高校は会員の皆様と地域の皆様と共に

未来へ溢れるエネルギー

校長 村井 浩 昭



令和元年度、二年度と小松高校で教頭の職務を経験させていただきました。当時からは大変お世話にな

っておりました。他校勤務となつてからも温かいお言葉を機会あることにかけていただき、私もその優しさに甘えてしまい、石鐘神社会館での総会やリジエールでの松山支部総会など参加させていただきました。今年度からは再び小松高校赴任ということになり、微力ながらも学校として組織的に発展していくために学校運営に携わっております。皆様には長い年月、絶え間ない御協力、御支援を賜っておりますこと心より感謝いたします。

今年度は、総会や松山支部総会に加え、関西支部総会にも出席させていただきました。関東支部総会にも出席する予定で楽しみにしておりましたが、台風十号の影響で出席が叶わず残念な気持ちでいっぱいです。必ず来年度出席したいと考えております。

令和六年度の入学生は、普通科一七名、ライフデザイン科三二名、合計一四九名でした。例年よりも多くの生徒が本校を志

いろいろな活動をさせていたいただきましたが、結論が出ないまま令和五年には県の発表の通り三校が二校になることに決定され再編開始となりました。

七月には新校開設準備委員会が始まり継続的に新校についての様々な事項の討議が行われていく中でいろいろと決まってきたことになりました。特に校名については存続をお願いしてまいりましたが、新しい校名につきましては中高生により校名案が数点提出され、全員の投票より多数の支持を得て愛媛県立小松高等学校と決まりました。我々が望んでいた歴史ある校名がどのような形であれ存続されたことは本当に喜ばしいのですが、学校の内容はほとんど変わって行くこととなります。令和八年四月に新小松高校に一年生が入学し開校し、令和十年三月に現小松高校の最後の卒業生をもって閉校となりますが、この令和九年度に小松高校創立百二十周年

望してくださったおかげで全校生徒も増加し活気も溢れてきました。

さて、本校では、今年度の重点努力目標を「文武両道 情理一体 人間力を高めるとともに夢の実現を」伝統を継承し、地域とともに未来へ向かう」と定めました。「情理一体」は、私が教諭の頃から大切にしている教育理念です。人には、感情や人間性によって動かされる情的感受性と知識や理解をもとに問題解決を図る理的感受性があります。また、「情理を尽くす」という言葉もあります。これは当事者や相手の気持ちを汲み取りながら同時に道理にかなうようにするという意味です。お互いを尊重し、慮りながら、主体的に学習に取り組み、バランスのとれた人間形成をしたいという気持ちを込めた重点努力目標となっています。副目標を「伝統を継承し、地域とともに未来へ向かう」としたのは、県立学校振興計画により、「小松高校」「東予高校」「丹原高校」の三校が、令和八年度から新しい二校「小松高校」「東予総合高専校」に生まれ変わることを意識したからです。昨年度、今年度と、カリキュラム、制服、校訓や校歌、校章等について準備委員会が話し合いを重ね、一つ一つ計画を進めております。

生徒は、生徒会スロガング(二〇二四)「Smile」輝く笑顔あふれる思いで「」を掲げ、笑顔大切にしながら元気いっぱい様々な活動に打ち込んでいます。第七十八回愛媛県高等学校総合体育大会には地区

を迎えます。この周年事業は新・旧の小松高校と養正会が一つになって行なわれなければならない重要な事業となります。総会とは再編される三校の同窓会の合同会議で承認されました。養正会としては、今まで歴史を継承し新高校の初めからの卒業生を迎える令和十一年四月から新しい養正会として再出発していくこととなります。会員・教職員の皆様と力を合わせ多くの方が集える会にしていかなければなりません。そして小松高校がこれからもこの地域になくてはならない学校であり続けるために、養正会として支援を行きたいと思っています。皆様のお力添えが今まで以上に必要となりますので宜しくお願ひ申し上げます。

会員・教職員の皆様をはじめ関係各位の方々のご支援とご協力に感謝申し上げます。

予選を勝ち抜いた総勢一〇〇名が出場しました。県大会の壁は厚くなかなか勝ち進むことができませんでしたが、その中でも水泳競技は四国大会に出場することができました。夏の野球選手権愛媛大会では、三回戦で西条を撃破し、秋季大会のシードを獲得しました。秋季県大会では、ベスト四ではありましたが、四国大会は、ベスト四ではありましたが、吹奏楽部は、吹奏楽コンクールで着実に実力を伸ばしており、マーチングコンテストにも二年連続で四国大会に出場しました。毎月第三土曜日のえひめ教育資料館の公開のイベントではいつも楽しい演奏で観客の好評を得ています。また、日本音楽部も養正会総会のアトラクションや小松町文化祭、高文祭などで素晴らしい音色を奏でています。昨年度高文祭で優秀賞を受賞した美術部員が今年度岐阜での全国大会に出場することができました。今年度を振り返ってみますと、コロナの影響を受けることなく、各種大会、修学旅行、体育大会、小松高祭、ウォークラリーなどすべての学校行事を活況の中実施できております。長い間抑圧されていたエネルギーが一気に溢れ出してきました。生徒は、未来に向けて、次々と直面する新しい課題解決に向けて着実に進み始めています。生徒の成長を喜ばしみに進んでいくとともに、今後とも養正会の皆様のお力添えをよろしくお願ひいたします。

養正会本部総会

5月25日(土) 11時から養正会総会が行われ、55名の皆様に御出席いただきました。アトラクションでは、日本音楽部の「合奏曲六段」を4パート合奏で、一音一音を響かせ、コツコツと練習してきた成果を見事に披露してくれました。OGも加わり「都踊」、合奏曲、三つのタンゴで楽しんでいただきました。フィナーレに校歌を皆様と大合唱することができ、旧交を温めることができました。



養正会副会長挨拶



山本 宏

昭和58年普通科卒業の山本宏と申します。皆様と一緒に小松高校養正会を盛り上げていきたいと思っています。どうぞ宜しくお願い致します。

養正会副会長挨拶



藤井 武彦

昭和58年普通科卒業の藤井武彦と申します。先輩方が築いてくれた伝統ある養正会を次代に継承できるよう会長をサポートしていきます。宜しくお願い致します。

令和6年度 養正会総会出席者

(令和6年5月25日)

石鏡社会館

- | | | | | | | |
|-------------------------------|---|----------------------------------|-----------------------------|-------------------------------|-----------------------------|------------------------------|
| 佐丹藤山一高藤一谷日渡一井工今白中大大竹藤佐矢吉嶋松山阿藤 | 々下井本 colorful 橋岡 color 口野部 color 上藤久石原野内木伯野實崎浦田部原 | 木輝武美圭直美貴英賢正憲治美美子子彦宏恵三哉敏晃博志章治美美子子 | 平伊山藤加後久村川塩二村森伊武川西長藤渡堀篠荒石岸近植 | 塚藤本本藤藤藤門井上出名上 藤智上川川田川原部江原川川藤藤 | 敏信鷹賢真宏美浩清喬良彰孝英正寛四秀典忠常紀孝敬照恒淳 | 和子裕二一樹和昭春行日彦子美美人貴郎人之人臣時昭樹子子子 |
|-------------------------------|---|----------------------------------|-----------------------------|-------------------------------|-----------------------------|------------------------------|

アールスタジオ
PHOTOGRAPH
西条市三津屋南4-42番地
電話 0898-64-2318

株式会社 むらかみ
愛媛県西条市三津屋南15番5
電話 0898-64-4001

高千穂商事株式会社
佐伯 正孝

松山支部

♪千の風になって♪



松山支部長 中原由美子

令和6年7月13日(土)、昨年に引き続き『リジエール松山』にて松山支部同窓会を開催いたしました。開放感のある窓からは、絵のような美しい松山城を臨む会場に、とても良かった!との声を多くいただき嬉し限りです。開催前日には松山城において大雨による土砂災害が起こり、併せて交通機関の乱れからも開催が危ぶまれるという事態が発生してしまいました。しかし、幸いな事に当日は天気も回復し、予定通り開催できた事に深く感謝すると共に、被災された方々にはこの場をお借りし心よりお見舞い申し上げます。さて、会場には、恩師、同窓生、学校関係者、養正会役員各位より総勢68名のご列席を賜り、工藤会長の挨拶により総会が開始され、引き続き恩師菊池裕子先生の乾杯のご発声により懇親会へと移ってまいりました。会場の一角には、地元小松町の石鎚地区において、古くから伝わる幻のお茶『石鎚黒茶』を試飲するコーナーも設けました。今回は案内状でもお知らせした通り、昭和61年卒業のテノール歌手「秋川雅史さん」の参加が実に実現し、プロの歌声と軽快なトークに、まるでディナーショーのような会場は幸せな時間と空気に包まれ、間近で聞く『千の風になって♪』は、この上なく感動的でした。その後は秋川さんを囲んでの写真撮影

が其処彼処で続き、良い思い出に残る一枚になった事と思います。始終賑やかな中で進んだ会の終盤には、久々の集合写真を会場内で撮影し、最後は恒例の校歌斉唱で笑顔のうちに幕を閉じる事ができました。最後にになりましたが、ご列席の皆様、遠路よりお越しいただいた秋川さん、母校より音響機材の搬入・セッティングをして下さった先生方、多くの方々のご協力に心より感謝申し上げます。2025年度の松山支部同窓会は、9月13日(土)12時より、「リジエール松山」にて開催を予定しております。楽しんでいただける会になるよう役員一同で準備し、皆様のご参加をお待ちしております。



令和6年度 松山支部総会出席者

(令和6年7月13日 リジエール松山(JA愛媛))

- 渡部美恵子 松浦ヨリ子 芳之内亮 坂田裕い 村能哲邦 菅由紀 石川敬子 岸重子 森八子 行本ズの 佐々木隆雄 白石元強 行本元強 大西正輝 桐本路輝 石丸保子 岡本恵子 越智伸子 工藤静夫 津田香子 豊島晋一 中野美子 長野千代 平塚美代 井上直美 藤原直章 森浩一 戸田久美 佐伯康人 菅宏靖 今須宏美 高須耕司 秋川雅史 芥川雅史 近藤日智 日野仁

エディオン小松店 EDUN 有限会社 岡本 〒799-1101 西条市小松町新屋敷甲2057-1 TEL:0898-72-6215 FAX:0898-72-6216

OA情報機器・オフィス家具・文具・事務用品 植木事務器 新居浜店 〒792-0023 新居浜市繁本町9番51号 TEL(0897)32-4729番 33-3929番 FAX(0897)33-3929番

石鎚神社 愛媛県西条市西田甲797

関西支部

すばらしい時の流れ



関西支部長 藤木はるみ

養正会関西支部に對しまして、日頃より御理解と御支援を賜り、心より感謝申し上げます。さて、小松高校は明治40年に小松町用女学校が開校され、昭和24年に小松高等学校に改名され、本年で117周年を迎えます。

昨年の本部総会に参加させて頂き母校の日本音楽部の生徒さんが、見事な演奏をして下さいました。その中で「三つのタンゴ」を聞かせて頂き、心が豊かになりました。音楽の力は、素晴らしいですね。大感動です。音楽と言えは、本年生誕201年を迎えた、チェコの作曲家スメタナが浮かびます。彼の作品が演奏される機会が増えております。その中でも特に「わが祖国」は、よく私達が耳にします。また、「わが生涯より」も代表作です。彼は、家族の死、自身の病気による聴力の喪失という苦難にあっても美しくロマンティックな旋律に満ちた情熱的な作品を次々と作曲しました。クラシック音楽の芸術と言えましょう。私達の心につまでも爽やかに残っております。

さて、養正会関西支部総会を、令和6年8月3日ホテルグランヴィア大阪で盛大に開催することが出来ました。養正会会長、校長先生をはじめ、母校関係者の御臨席、そして本部・関東・松山の地から沢山の同窓の友が集って下さいました。会議では、全議案が、全会一致で承認され、楽しい懇親会に入りました。乾杯しながらお話しが盛り上がる中、懐かしい学生時代の思い出、母校を共有しながら、お待ちかねの「京遊亭喜多三」氏による、漫談と手品です。

皆様、大いに笑って頂きました。これで会場が一体となりました。そして、懐かしのメロディーを全員で大合唱、一つのテーブルごとに、登壇して頂き、大いにハーモニをホテルいっぱい響かせました。同窓の皆様が学生時代に帰り、母校を思い懐かしいふるさと愛媛、又日々の取り組みのことを語り合える。何と素晴らしい時の流れでしょうか。会員相互の旧交を温め、絆を深め合う友好の輪が広がっております。



関西支部役員

又、高校再編計画のお話しを、養正会、学校関係者、地域の方々で協力して頂き、小松高校の歴史を残すことが出来ました。お礼申し上げます。さて、世界に目を向けると、アメリカ大統領の誕生、ロシアと北朝鮮、地球温暖化、まだまだ厳しい状況にあります。そして、本年は大阪で関西万博が開催されます。世界の友と友好の輪を広げていければと思います。本年も一人でも多くの同窓の皆様とお会い出来ることを楽しみにしております。

2025年度、関西支部総会は、8月2日(土) ホテルグランヴィア大阪(いつもの会場)で開催します。どうぞ、皆様の御参加をお待ちしております。



手をつないで校歌斉唱



手品



みんなでカラオケ

令和6年度

関西支部総会出席者

(令和6年8月3日)

ホテルグランヴィア大阪

- | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-------|-------|-----------|-----------|-------|-------|-------|-----------|-----------|-------|-------|-------|
| 久保恵美子(大塚) | 瓜生満津江(高須) | 青野 義夫 | 竹内佳代子(瀬尾) | 大野 金子 | 越智 貞美 | 首藤 勉 | 藤木はるみ(河内) | 白石真由美(桑村) | 佐伯 正孝 | 矢野 光治 | 篠原 紀昭 | 高橋 圭三 | 藤本 賢二 | 工藤 憲治 | 久門 美和 | 村井 浩昭 |
| 矢野 幸子(青野) | 長谷部佳代 | 丹羽恵美子(香川) | 黒河 和子 | 戒田三佐子(村上) | 徳永 育正 | 近藤 幸一 | 小林 仁志 | 越智 功 | 大久保裕康 | 飯尾 和昭 | 安本 益邦 | 戸川 明子(矢野) | 仁尾佳余子(村上) | 相原 俊朗 | 宮川 耕二 | 黒河 正治 |

工藤石油株式会社

西条市大町1215-1 〒793-0030

ギフトと雑貨のお店

有限会社 あきかわ

799-1351
愛媛県西条市三津屋211-1
TEL 0898-64-0488

森本電機

愛媛県西条市東町295番地

関東支部

新生「小松高校」



関東支部長 矢野光治

今年度の養正会関東支部総会は、予定通り八月三十一日(土)東京帝国ホテル「雅・錦の間」で実施しました。開催数日前から超大型でノロノロの台風十号が来襲、飛行機・新幹線使用の遠来の参加者には早めにキャンセルをしていただき、近在者も予定変更可という緊急の対応をしました。結果、参加予定者四十一名中、当日欠席の三名を除いた三十八名の精鋭で進行、程よい人数と会場の広さの中で大いに語り合いとても楽しいひとときを過ごしました。校歌斉唱ではテノール歌手秋川雅史さん(昭和六十一年卒)を含む全員で大合唱、この盛り上がりは引き続き行われた「二次会」へと連鎖していきました。この数年間母校に降りかかった再編・統合の問題は、周知のように今年三月下旬の「新校名の決定」を以って最終の決着を見ることになった。小稿では新しい小松高校の制度



や教育内容の実態について確認しておきたい。令和に入ってから新しい時代の高等学校教育の実現に向けた制度改革が進み、順次具体策が制定されている。各学校の特色化・魅力化、普通科の弾力化などが主たる改革方針である。改革の柱の一つに「普通科改革」がある。具体的には、令和四年度から従来の「普通科」(普通教育を主とする学科)の枠組みの中で、「普通科」に加えて「学際領域学科」・「地域社会学科」・「その他普通科」を新たに設置できるよう制度が変わった。この制度改革に則って令和八年度から始まる(新)小松高校では、「普通科」が改正されて「文理探究・教員養成・社会共創」の各コースとして発進する。順に制度の「学際・その他・地域」に該当する。もう一つの「情報科学科(仮称)」開設は、従来からの専門教育を主とする学科である「専門学科」の系統となる。令和五年の統計での全国高校の生徒総数は二百九十余万人、そのうち「普通科」に属する者が七十数%の多きを占めている。制度改革には、大半の生徒が属する普通科において、多様化する生徒の学習ニーズに従来の普通科では到底対応しきれなくなつたという事情があり、なかならず普通科の制度改革が加速的に進行中となつている。(新)小松高校は、従前の校名やキャンパスを継続使用はしていてもその「中身」は全く新しいタイプの「別モノ」の高校である。それ故、(新)小松高校の門出に相応しい(新)校歌・校章の作成が待たれている。養正が丘の同窓生としては、今はこの事実を冷静に受け止め、母校の今後の展開や進展について注視していきたいと思つている。さて、二〇二五年度関東支部総会の開催日は八月三十日(土)、使用会場は従来

通り帝国ホテルを予定しております。開催実施の際には、今夏の事態の埋め合わせを含めて、是非、関東の総会へご参集いただきますようお願いいたします。また対面による会合で大いに親睦を深め合います。 (二〇二四年十一月記)

令和6年度 関東支部総会出席者

令和6年8月31日 帝国ホテル 雅・錦の間

- 川又 康男 玉置 明美(高橋)
岡部 文彦 渡部美恵子(神野)
豊島 宏 安倍 章
佐伯 哲 浅木 英夫
佐久間武子(曾我部) 多賀部早苗(河瀬)
村瀬 直子(武田) 工藤 敏久
秋山エイ子(近藤) 藤原 麻美(長)
佐伯 正孝 山口 晶美(佐伯)
松本 潔幸 足利紀代子(伊藤)
加藤紀代子(国田) 木村 久司
武田 東枝(武田) 大垣 昌之
吉田 美江(黒田) 寺川 泰夫
森川 孝夫 岡田 悟
佐野 安代(秋川) 日野 明博
矢野 光治 青柳 由美(小沢)
市川 敏乃(奥河) 首藤 和憲
玉置 亨 秋川 雅史
押田 幸子(大本) 玉置 泰之
名越 悦子(日野) 原 一平

たかはし歯科 DENTIST 799-1371 愛媛県西条市周布822-2 TEL 0898-68-0222

株式会社 丹下興産 〒799-1372 愛媛県西条市吉田298番地9 TEL: 0898-68-7738

朝日エンタープライズ株式会社 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋四丁目4番8号 電話 03(3264)3767 〒336-0015 埼玉県さいたま市南区太田窪2丁目9番23号

愛媛県知事免許(12)第1944号 お部屋さがし・住まいの売却・購入は 有限会社 東予住建 営業時間 / 9:00 ~ 18:00 電話 0898-64-1123

東洋管工株式会社 TOYO KANKO 〒799-1354 愛媛県西条市北条1009番地 TEL 0898-64-1010 給排水設備・空調設備

有限会社 太陽 浄化槽保守点検業 愛媛県知事(登-24)第305号 〒793-0035 愛媛県西条市福武甲2129番地 1

学
校
行
事

◆四月八日(月)午後一時から入学式が挙行され、一四九名の新生を迎えました。式典後、各ホームルーム活動を実施し、新任やクラスメイトに囲まれ、緊張した一日を過ごしました。来年度は、四月八日(火)に行われます。



◆体育大会が九月五日(木)に実施されました。今年度は、応援競演や部対抗リレーに加え、生徒とともに競技する教職員の姿も見られ、盛り上がりました。総合優勝の栄冠は、紅炎に輝きました。来年度は、九月四日(木)を予定しております。



◆十一月一日(金)小雨が降る中、小松高祭を開催することができました。生徒会スローガン「It's smile」〜輝く笑顔 あふれる思いで〜に見合うよう全校生徒三六九名で一致団結した成果を披露することができました。御来校いただいた家族の皆様、PTAバザーに出展していただいた保護者等の皆様、御協力ありがとうございました。令和七年度十月三十一日(金)の一般公開に向けて着々と準備を進めていきます。



ソフトリンク株式会社

本社 福岡市博多区博多駅前3-7-35 〒812-0011
博多ハイテックビル
TEL:(092)437-5030 FAX:(092)437-5031
E-mail: ito@e-softlink.co.jp
URL: http://www.e-softlink.co.jp

株式会社 **H&M** High quality design & Material 一級建築士事務所

〒793-0054 愛媛県西条市中野甲616-9
TEL:0897-47-5977
E-mail: handm-2013@khf.biglobe.ne.jp

一級建築士 二級土木施工管理技士
一級建築施工管理技士 応急危険度判定士



株式会社 ミツワ電気商会

MITSUWA

OA情報機器事業部

〒791-0506 愛媛県西条市丹原町徳能甲75番地7
TEL 0898-68-7131 FAX 0898-68-0705
http://www.mitsuwa-ele.co.jp

株式会社 田窪工業所

〒799-1392 愛媛県西条市北条962番7
TEL 0898-65-5000 (代)
FAX 0898-65-4677

株式会社 縁

居酒屋

西条市喜多台445番地5
TEL 0898-65-7747

有限会社 石川不動産鑑定所

〒793-0030 愛媛県西条市大町452番地6
TEL : 0897-55-7151 FAX : 0897-55-7124
E-mail : i-kan@vega.ocn.ne.jp

活躍する在校生

新人戦東予地区大会優勝

サッカー部 真木 颯太郎



私たちが新人戦の東予地区大会を勝ち抜き、優勝できたのは顧問の藤本監督をはじめ、副顧問の林先生、印南コーチ、小林コーチ、支えてくださった保護者の皆様のおかげだと感謝しています。

全四試合を通して一番苦しかった試合は、初戦の弓削商船高校です。選手権が終わった後のミーティングで新人戦優勝を目標に掲げ、初戦の戦い方が一番大切だということもあり、とても緊張したことを今でも覚えています。前半でチャンスを作るもなかなか点が入らないまま後半に突入し、後半相手に決定的な場面が訪れるもバーに直撃、なんとかゴールを守り、アディショナルタイムに点を決め、勝つことができました。この勝利で勢いに乗り、優勝することができたと思います。この優勝は本校サッカー部にとって価値のあるもの



2023年12月22日(金) 新居浜
グリーンフィールド 東予地区新人大会優勝



と思っています。私たちは引退しましたが、今後もサッカー部の活躍を期待しています。

人として成長するためには

野球部 江口 勇勝



野球部は、二〇一四年に甲子園に出場したことがあり、県内では毎年、注目校に上がる学校です。私は、そのような実績のある高校を選び入学し、三年間甲子園を目指し、日々懸命に努力しました。最高学年になった時には、宇佐美監督にキャプテンを任せられ、県内でも名の知れた監督にキャプテンを任せられる期待とプレッシャーは凄く、何度も心が折れそうになったことを思い出します。それまでは、私の結果は、私自身の評価だったので、注目されるにつれ、チームの評価に変わっていききました。そのようなプレッシャーがあったからこそ、私は成長できたのだと思います。私は、人として成長するためには、苦しい逆境の中で頑張る必要があることを学ぶことができました。このような大事なことを学ばせてくれた学校・先生方・監督さんには大変感謝しております。これから先も小松高校の卒業生という誇りを持つて頑張ります。

年、注目校に上がる学校です。私は、そのような実績のある高校を選び入学し、三年間甲子園を目指し、日々懸命に努力しました。最高学年になった時には、宇佐美監督にキャプテンを任せられ、県内でも名の知れた監督にキャプテンを任せられる期待とプレッシャーは凄く、何度も心が折れそうになったことを思い出します。それまでは、私の結果は、私自身の評価だったので、注目されるにつれ、チームの評価に変わっていききました。そのようなプレッシャーがあったからこそ、私は成長できたのだと思います。私は、人として成長するためには、苦しい逆境の中で頑張る必要があることを学ぶことができました。このような大事なことを学ばせてくれた学校・先生方・監督さんには大変感謝しております。これから先も小松高校の卒業生という誇りを持つて頑張ります。

全国高文祭(清流の国ぎふ)に出品して

美術部 日野ななみ



二年生の秋、生まれて初めて油絵で描いた作品が愛媛県高等学校総合文化祭で優秀賞を受賞し、翌年の夏、全国高等学校総合文化祭、全国大会へ出展することができました。優秀賞を取ったと聞いた瞬間のことは、今でもよく覚えています。まるで夢のような気持ちでした。思えば幼いころから絵に興味を持ち、授業中にもかかわらず落書きを含め、多くの絵を描いてきた私ですが、今回の作品ほど画面と向き合い、足しては消し、消しては足しての試行錯誤を繰り返した作品はありません。それほど私の中で高文祭に入賞することが大きな目標になっていました。初めて目標のために本気で描いた絵。目標を達成することができてとても嬉しかったです。

二年生の秋、生まれて初めて油絵で描いた作品が愛媛県高等学校総合文化祭で優秀賞を受賞し、翌年の夏、全国高等学校総合文化祭、全国大会へ出展することができました。優秀賞を取ったと聞いた瞬間のことは、今でもよく覚えています。まるで夢のような気持ちでした。思えば幼いころから絵に興味を持ち、授業中にもかかわらず落書きを含め、多くの絵を描いてきた私ですが、今回の作品ほど画面と向き合い、足しては消し、消しては足しての試行錯誤を繰り返した作品はありません。それほど私の中で高文祭に入賞することが大きな目標になっていました。初めて目標のために本気で描いた絵。目標を達成することができてとても嬉しかったです。

株式会社 安本武司商店

京都市下京区堀町五条上る俵屋町228-1



【フリーダイヤル】0120-88-4840

■営業時間 / 9:30 ~ 18:30 ■定休日 / 火・木曜日
■〒793-0041 西条市神拝甲 487-3



リブラ薬局

リブラ薬局(小松店)

〒799-1101 西条市小松町新屋敷甲 209-6

TEL 0898-76-3500 FAX 0898-76-3502

部活動の記録

20年ぶりの県総体

バスケットボール部男子 三浦 紅葉

今年、バスケット部は新たに3名の仲間が加わり、3年生5名、2年生1名、1年生3名の計9名で活動しました。人数も増えて、新しい練習もできるようになり、他校との練習試合にも活発に挑むようになり、練習試合では、中々勝つことができず、その分負けが込みました。ただ負けが込みすぎず、なげ負けたかなどをチーム全員で話し合い、次につながるように意識しました。

そして、いよいよ3年生最後の総合体育大会の予選を迎えました。1回戦の相手は、新人戦でも敗れた川之江高校でした。今まで積み重ねたものをチーム全員で発揮しましたが、敗れてしまいました。しかし、翌日の敗者復活戦にむけて、みんな切り替えて前を向いていました。敗者復活戦では、今治東中等を相手に戦いました。序盤は、相手の速さに対応できず、13点差を追う非常に苦しい試合展開となりました。しかし、負けてなるものかと必死に喰らいつき、最終的には2点差のゲームをものにして、小松高校の男子バスケット部にとっておよそ20年ぶりの県総体出場を果たしました。本当に嬉しかったし、誇らしかったです。そして、チームのキャプテンである私は、初めて、キャプテンとしての責任を果たせたなと思いました。

私が1年生で入部した当初は、私を含めて初心者が多く、高い目標に向かって活動している不安でした。2年次には、ひたむきな姿が評価され、キャプテンを任せられました。キャプテンを務めるのは、本当に苦勞の連続でしたが、最後に県総体に出場することができて、努力したことや苦勞と改めると報われるのだと改めて気付くことができました。このことをこれからの人生に生かし、色々なことに挑戦し続けたいと思います。



私の宝物

バスケットボール部女子 川又 梨美

私たち女子バスケットボール部3年生の今年の目標は、県総体で1勝することでした。しかし、1回戦の対戦相手はシード校である松山北高校。私たちは気持ち切り替え、自分たちらしいプレーで決して最後まで諦めないことを約束し、本番に臨みました。3年生4名、2年生2名、1年生7名のチームで、どんなに頑張ってもダブルスコア以上になる試合展開だと覚悟を決めていましたが、前半を折り返したところで56対38。みんなの思いをさらに一つにして迎えた3クォーター目は、持ち前のシュート力や粘り強いディフェンスで、24対22と2点差まで追い詰める試合展開となりました。1年生、2年生の献身的なプレーが光り、そして3年生はそれぞれの持ち味をお互いに生かすことができ、今まで一番「楽しかった」と思える試合ができました。



3年間のバスケットボールを通して、共に汗を流し、時にはぶつかり合いながらも、励まし合い、協力し合えたメンバーの思い出は、大切な宝物です。また私は、キャプテンとして活動したことで、部活動を通してより自分を成長させることができたと考えています。かけがえのない貴重な経験をさせていただき、本当に感謝しています。新チームは初心者も多いですが、バスケットボールが大好きなかわいい後輩たちです。これからの活躍に期待しています。

仲間とともに歩んだ3年間

テニス部 眞鍋 翔太・藤田 咲嬉

私たちが1年生のとき、部活のメンバーは男子1人、女子4人の計5人で、全員が未経験者でした。最初は何もわからなかったけれど、基礎からしっかり教えてもらい、初めての大会「夏季ジュニアテニス大会」に向けて毎日練習しました。

そして迎えた大会当日。緊張して思うように試合ができて、初戦で負けてしまいました。でも、先輩たちが一生懸命プレーしている姿を見て、「自分ももっと上手になりたい!」と強く感じました。

しかし、コロナの影響で練習時間が短くなったり、他校との練習試合が減ったりして、思うように活動できないことが多かったです。それでも、夏休みは短い時間でしたが、仲間と協力して効率よく練習に取り組み、結果、次の大会「新人戦」では東予地区予選を突破し、県大会に出場できました。

その後、先輩たちが引退し、私たちがキャプテンを任されてチームを引っ張ることになりました。でも、チームをまとめるのは思った以上に大変で、上手くいかないことも多かったです。周りからの期待や責任がプレッシャーになって精神的に辛くなることもありましたが、そんな時にいつも支えてくれたのは、入部当初からずっと一緒に頑張ってきた仲間たちでした。何気ない一言や励まし、そして一緒に笑い合える時間が、すごく大きな支えになりました。



そして、最後の大会「県総体」が近づいてきた時、緊張と同時に寂しさが込み上げてきました。結果は悔しいものですが、3年間諦めずに続けてきたことを本当に誇りに思います。辛い時も悲しい時も支えてくれた仲間たちに、感謝の気持ちでいっぱいです。この経験を通じて、これからも仲間を大切にして、何事にも諦めず努力し続けたいと思っています。

マーチング2年目の挑戦

吹奏楽部 高橋 琉空

今年の吹奏楽部は、3年生の部員がいなくて2年生も少なく、マーチングができる状況ではありませんでした。まずは1年生の勧誘から始め、なんと十四名で活動を続けることができました。しかし、楽器未経験の初心者が多く、マーチングはおろか、音を出すことすら難しい状態からのスタートとなり、不安が募るばかりでした。

少しずつ練習を重ね、曲が吹けるようになってから、小松公民館や体育館で隊形移動の練習を始めました。座って演奏するのが難しい楽器を、演技しながら演奏するため、演奏や動きが止まってしまうことが度々ありました。しかし、練習を重ねるうちに曲を覚え、動きも身について、少しずつ形が整っていききました。

八月中旬には松山で合宿を行い、練習量が増え、仲間と過ごす時間が増えることで、心身ともに成長し、演奏と演技に磨きがかかりました。

そして、マーチングコンテスト本番では、一人一人が練習の成果を発揮し、金賞を受賞。愛媛県代表として四国大会への出場を果たしました。四国大会では、広い会場や倍以上の人数がいる県外の学校に圧倒されましたが、練習を信じ、覚悟を決めて演技に臨みました。結果は銅賞でしたが、一・二年生の初心者バンドとしては精一杯の演技ができたと思います。



その後もマーチングに取り組み、十一月の高等学校総合文化祭では「ノートルダム」を披露しました。自分は部長でありながら演技中にミスをしてしまい、悔しい思いをしました。この悔しさを忘れず、さらに練習を重ねていきたいと思っています。そして愛媛県を代表するマーチングバンドとして、たくさんの人々に喜んでもらえる演技ができるよう、努力を続けていきたいと思っています。



活躍する 卒業生

平成30年度卒業の「松本怜生」さんの活躍が話題です。

当時を知る教職員からの証言

A 教諭

本校入学時から三年間野球部に所属し、甲子園を目指し、厳しい練習を積んだ高校生活でした。怪我を抱えながらも文武両道の精神を大切にしている姿勢は、他の生徒の模範となっていました。

B 教諭

部活動中の勝負に対する厳しい表情と、普段の優しい表情が印象的でした。誰にも親切な人柄は当時から「怜生くん」ファンが多かったですよ。

大学進学後、自身が開設したTikTokがきっかけとなり、芸能界への道へ進み、2022年にドラマデビューを果たす。その後数多くのテレビドラマでの活躍を経て、2024年度後期のNHK連続テレビ小説「おむすび」に出演中です。全国の小松高校卒業生に注目していただきたく、御紹介させていきます。



朱子学と篤山の交友

小松史談会副会長 越智敏雄

近藤篤山が藩校養正館で教えた朱子学とは何か。中国思想は初め、孔子の儒学で人の世を渡る具体的な処方箋の教えを中心に展開したが、インド仏教の此の世の真理や死後の世界観が入り混迷した。その後、北宋の二程子が、物質や現象を「気」、宇宙の根本原理を「理」とし、人の本性は「性即理」であり、宇宙の原理と同じで素晴らしいとの理論を組み立てた。中国思想の復興を目指した朱子(一一三〇～一二〇〇)は、この理気二元論を仏教理論や道教の想像力を借りて完成させ、儒教を正統思想に据えた。人間の本性は善であり、人は社会の一員として政治的責任を担うが、情に流され不善になり易く、より良く正しく生きようと唱えた。また、王陽明(一四七二～一五二七)は、情に流され不善になり易く本性を未来に実現するという朱子学では現在の自己は不善だと批判し、今の自分に自信を持つと主張した。

を重視する朱子学により徳川幕藩体制の強化を図った。

尾藤二州は篤山を後継者と考へ江戸で学ばせ、昌平黉教官か定信の白川藩の儒官になることを勧めたが、親への「孝」を貫くため篤山は伊予に帰り、小松藩に賓師として招かれた。篤山は朱子学を、養正館で藩士の子弟に教え、私邸内に緑竹舎を建て他藩の士庶にも教えた。大和の森田節齋は篤山の徳望を慕い、ここで経学を三年間学んだ。節齋の弟子には吉田松陰、友人には京都に生まれ西郷隆盛と国事に奔走した春日潜庵や篤山を訪ねて来た但馬聖人の池田草庵がいる。潜庵・草庵と同じ陽明学派で多度津藩家

に学ばれる。天明七(一七八七)年に老中首座となった松平定信は、寛政異学の禁を出し、昌平黉に柴野栗山、尾藤二州、古賀精里の寛政の三博士を集め、上下関係



篤山邸の門と塀
邸内の緑竹舎には多くの人々が集った。

朱子学が正統とした儒教では、武力による覇王ではなく、徳により国を治める王道を理想とした。徳川吉宗の孫の松平定信は幕府堅持のため朱子学を広め、多くの藩で向学の気風を高めたが、学んだ多くの人は維新による王道を望んだ。朱子学の理気二元論は顧みられないが、学問は人格を形成するためのものとして生涯励まれた篤山先生の生き方と養正の精神は今も大切にされている。

オオワイスポーツ
株式会社 オオワイスポーツ
〒792-0804 新居浜市田所町 4-61
TEL:0897133-4740
FAX:0897133-4742
homepage <https://ooue-sports.com>
～インスタグラムもチェックしてね!

私は、小松高生としてとても充実した高校生活を送ることができたと思います。日々の生活を振り返ってみても、この三年間が自分自身をとても大きく成長させてくれた思い出がたくさんあります。生徒会長でもあった私は、学校行事の準備や運営などを通して、協力してくれる人の大切さを学ぶことができました。小松高祭の前日、生徒会の仲間や先生方と夜遅くまで残り、準備していました。小松高祭が終わわり、たくさんの先生方に「ありがとう」や「お疲れ様」と言っていたら、とてもやりがいを感じることができました。他にも、ボランティア活動を通して沢山の生徒で協働することができました。これらは学校の校是である積微力行が感じられた瞬間でした。これからも小松高校で身に付けたことを活かして地域貢献を続けていきたいと思えます。最後にこれから節目の年を中心となって活躍してくれる幹事の皆さんを紹介いたします。

一組 村上 友里 村上 晴仁
二組 眞鍋 翔太 伊藤 椋麗奈
三組 三浦 紅葉 吉川 桜希
四組 三木 律乃 田中 輝音
どうぞ宜しくお願いいたします。



生徒会長
安永 瑠偉

充実した高校生活

令和6年度3年生進路決定状況 12月18日現在

Table with columns for '決定者' (Decided) and '未定者' (Undecided), further divided by '普通科' (General Course) and 'ライフデザイン科' (Life Design Course). Rows include '大学' (University) and '就職' (Employment) with counts for males, females, and totals.

Table listing university and vocational school options under '〈四年制大学〉' and '〈就職〉' categories, including institutions like 高知工科大 and 西条パンテック.

Table listing university and vocational school options under '〈短期大学〉' and '〈専門学校〉' categories, including institutions like 倉敷市立短 and 松山看護専.

主な合格先
高知工科大 経済マネ
北九州市立大 経済 経済
松山大 人文 英語英米文
松山大 法 法
松山大 経済 経済
聖カタリナ大 人間健康 看護
名古屋学院大 スポーツ健康
日本福祉大 スポーツ スポーツ科学
大阪産大 経済 経済
大阪商大 経済 経済
岡山商大 経営
広島文化学園大 人間健康 スポーツ福祉
四国学院大 社会
日本文理大 経営経済

西条パンテック (生産購買事務) 西条
エクストールイン西条駅前 (ホテルフロント夜勤) 西条
㈱糸プロジェクト (店舗接客業) 西条
㈱高橋工務店 (事務) 西条
日本食研ホールディングス (生産技術職) 今治
一広 (販売職) 今治
潮冷熱 (総合職) 今治
汐の丸 (㈱海栄館) (フロント・接客) 今治
㈱今治国際ホテル (ホテル接客係) 今治
住友金属鉱山別子事業所 (技能職) 新居浜
アサヒロジ(株) (事務職) 東京
木村屋總本店 (パン製造・販売) 東京
ヤマダヤ (ファッションアドバイザー) 愛知
㈱ハローズ (販売) 岡山
ブリヂストンタイヤソリューションジャパン(株) (総合職) 広島

会員の皆様には、養正会活動にご理解ご協力をいただき有難うございます。今年度の本部・関西・関東・松山の各総会には多数ご参加いただき誠に有難うございます。来年度の総会も多くの方にご参加いただけますように準備をしておりますので会員の皆様お誘い合わせて参加よろしくお願ひ申し上げます。日時と場所は会報をご覧ください。養正会報は今年も全会員に配布いたします。配布することにより養正会と母校小松高校の情報が発信できるものと思っております。会員の皆様にご負担をおかけしますが養正会報発行には多くの費用を要しますが必要となりますので、会員の皆様にはご理解をいただき一人でも多くの方にご協力をお願いできればと思います。小松高校では、養正会館内で「えひめ教育資料館」を開催しておりますが常時開いておりますので来校される際は学校迄お聞き合わせください。是非一度ご覧ください。尚、養正会に対してのご意見ご要望及びご質問等がありましたら、事務局までご連絡ください。最後に、養正会ホームページに母校の現在の様子や同窓会活動を随時更新しております。QRコードを読み取っていただき、是非ご覧ください。

養正会からのお知らせ

